

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 新規・拡充 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 2-4

局・課名： 健康福祉局・健康医療推進課

事業名	健康意識向上推進事業	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
				0	4,000	
事業概要	<p>【目的】 平成30年1月24日変更 本市健康寿命は、政令市の中でも低位であり、健康寿命の延伸・格差是正のために効果的な事業実施について検証し、全市で取り組む必要がある。人口集団のなかの健康状態の違い(健康の格差)をもたらしている原因の中に、生活環境の違いや健康への関心の高さ、健康情報の浸透度の違いによるものがあるといわれている。今回、健康意識の差の縮小に取り組み、堺市市民の健康寿命の延伸につなげることを目的とする。</p> <p>【内容】 生活保護部門では、ケースワーカーが各世帯を定期的に訪問し家庭内面接を実施している。この強みを生かし、確実に対象者にあえる枠組みのなかで生活習慣病ハイリスク者支援を行う。大学等と連携し健康課題の分析・指導プログラム・評価指標の検討を行い事業を展開する中で、全市展開する健康増進事業に応用していく。</p> <p>【今年度要求のポイント】 健康寿命の延伸には健康格差是正対策が必要である。今回大学等研究機関と連携し、健康支援に係る実践を全国に先駆けて研究・評価をし、保健指導を中心とした健康意識の向上により健康状態の差の縮小に資する取り組みを確立する。将来的に全市へ向けた健康増進手法の示唆を得る。</p>	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			H ~ H			
		主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		委託料等	0	4,000	調査研究委託料等	
			合計	0	4,000	
スケジュール(経過及び今後展開)						
<p>【経過(～29年度)】 堺市においては、健康寿命が政令市の中でも低位であり、その延伸は喫緊の課題である。種々検討を行ってきた。</p>		<p>【30年度】 大学との連携(共同研究) ・課題分析 ・支援プログラムの作成 ・人材育成研修の実施 ・評価指標の作成</p>		<p>【今後予定(31年度～)】 生活保護担当部門との連携した事業実施 中長期的な効果の算出 全市を対象とした健康増進事業へ発展</p>		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：						